

食物アレルギー(アレルギー)検査 【検査集約・オーダーメイド検査】のご案内

安心・安全をサポート致します。

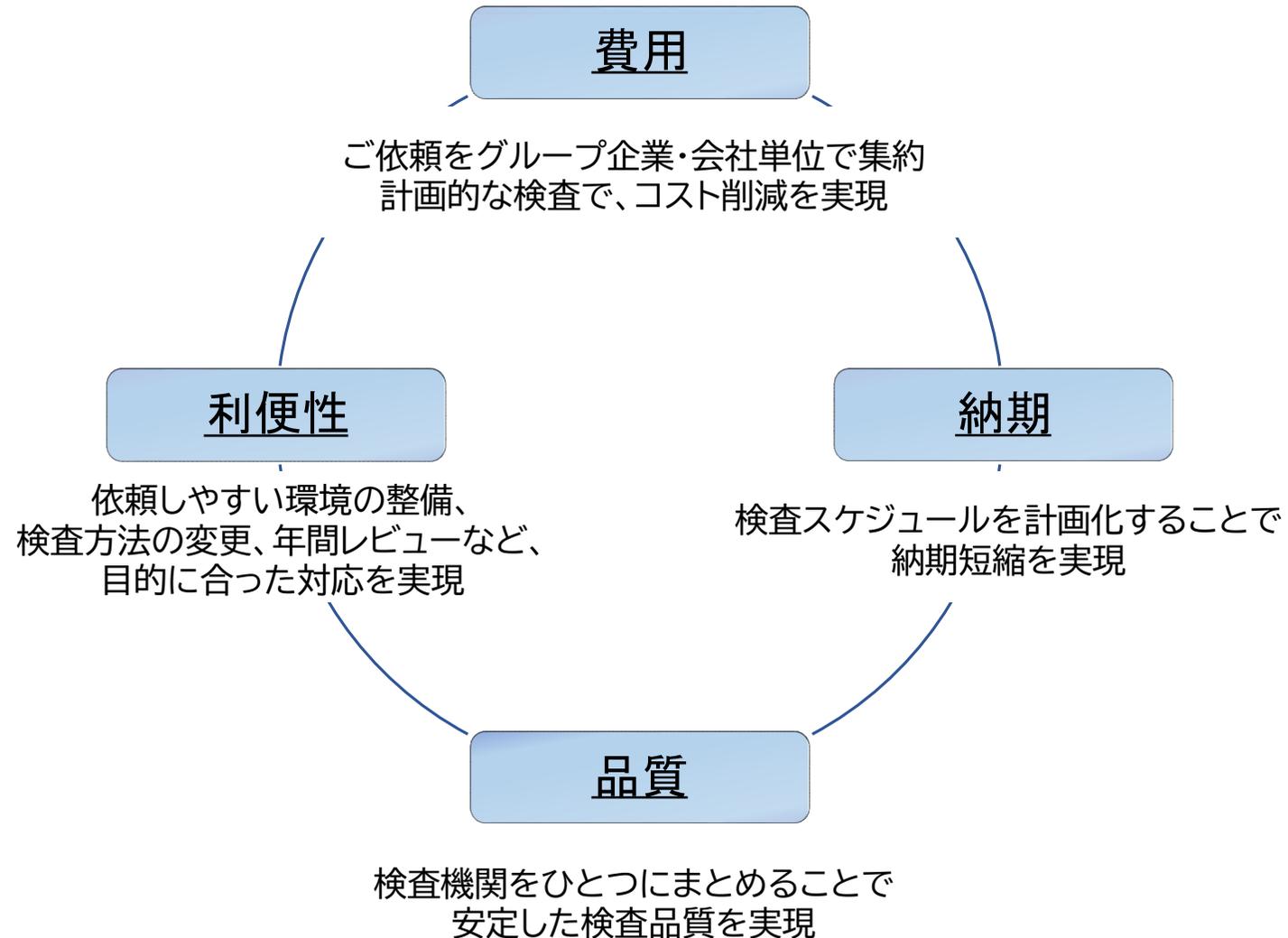
弊社はハウス食品の分析部門を起源とし、長年、ハウス食品グループ製品の安心・安全を分析の側面から支えてまいりました。

食の安全・安心に対する消費者様の意識が
かつてない高まりを見せる中、食品業界様へ広く
お役立ちしたいという考えから、2004年に分社化・
独立し、現在ではハウス食品グループ以外のお
客様からも多くの分析依頼を頂戴しております。

年間延べ5000件以上の食物アレルギー分析に
裏打ちされたノウハウと経験に基づき、
御社に最適なプランのご提案が可能です。

費用・納期・品質・利便性の観点から、
御社のニーズに合った検査体制を構築します。

まずはお問い合わせください。



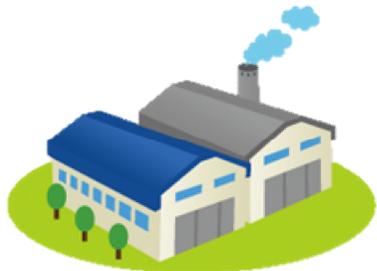
検査費用の削減

ご依頼をグループ企業・会社単位で集約
計画的な検査でコスト削減を実現

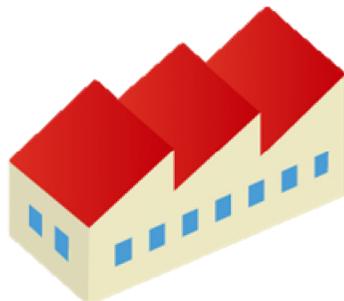
納期の短縮

検査スケジュールを計画化することにより納期短縮を実現

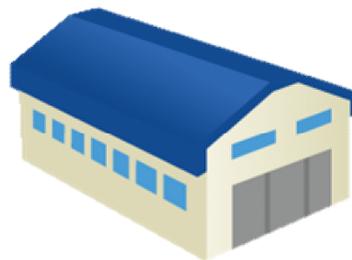
EX)



北海道工場



東北工場



東京工場



大阪工場



開発拠点



主幹部署

EX) 主幹部署様で、年間のアレルギー検査を集約ないしは計画化していただくことで
検査費用の削減、納期の短縮に繋がります。

年間検査予定数等に応じて、費用・納期を勘案いたします。御社で実施している
アレルギー検査の納期・価格に対してお悩等ございましたら、ぜひお問い合わせください。

検査品質の安定化

検査機関を一定化することで、安定した検査品質を実現 (第三者視点でのチェック体制・認証・適合等の為の検査)

※, 弊社には、コンサルタント専任のスタッフも在籍

EX)

安心・安全な商品の提供を維持する為には、
特定検査機関への依頼集約化や計画化による【品質の安定化を生み出す】ことが重要

FSSC 22000, ISO 22000,
ISO 9001 – HACCP, JFS などの
認証・適合証明を複数工場を受け
各工場^で管理している場合

バラバラの
検査機関に検査を依頼している

リスク

- ・ 分析機関ごとのバラつきリスク
- ・ 検査制度もバラつくリスク
- ・ チェック漏れのリスク
(検査したい項目の漏れ、感度の不十分さ)

FSSC 22000, ISO 22000,
ISO 9001 – HACCP, JFS などの
認証・適合証明を複数工場を受け
一元管理している場合

特定の
検査機関に検査を^{集約}できる

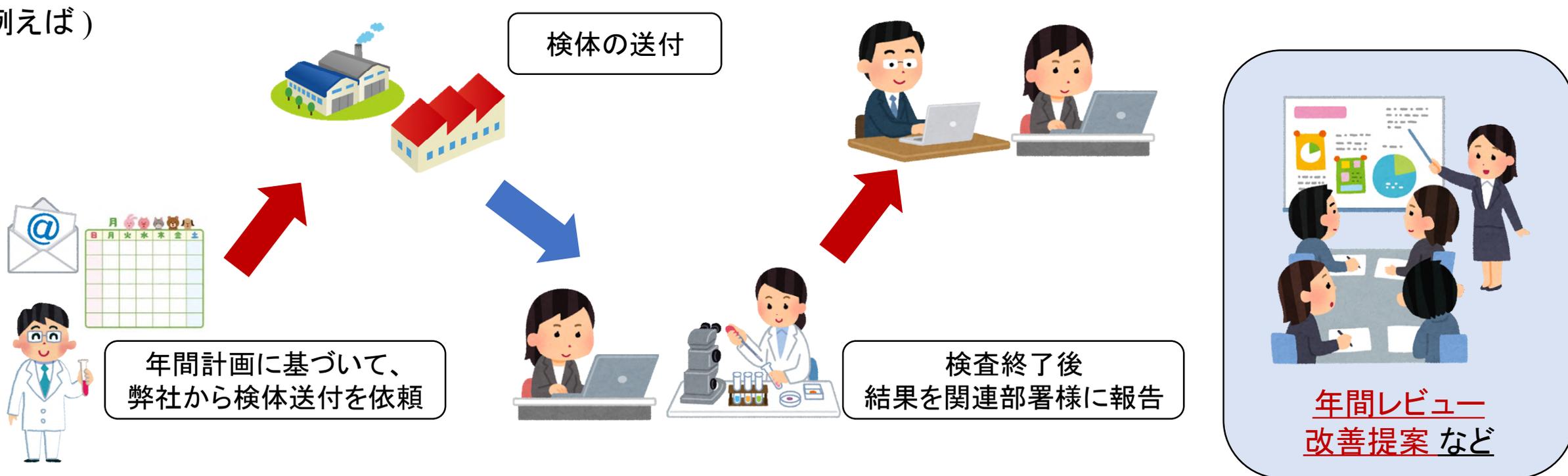
検査リスクの
回避

利便性の向上

依頼しやすい環境の整備、検査方法の一括変更、年間レビューなど、目的に合ったご依頼への対応を実現

※、弊社には、コンサルタント専任のスタッフも在籍

例えば)



依頼・検査環境に関する、あらゆるご要望にお応えいたします。

資料にない内容など、ご不明な点は
メールにてお問い合わせください

メールお問い合わせは
こちらをクリック



分析テクノ
HPはこちら